

No.		1				2				3								
学校名	設置者 (フリガナ)	岩手県立 イチノセキセイメイシエンガッコウ				岩手県立 カマイシシヨウウンシエンガッコウ				宮城県立 ヤマモトシエンガッコウ								
	学校名	一関清明支援学校				釜石祥雲支援学校				山元支援学校								
住所		〒021-0041 一関市赤荻字上台96番5				〒026-0053 釜石市定内町4丁目9番5号				〒989-2202 亶理郡山元町高瀬字合戦原 100-2								
電話番号		0191-33-1600				0193-23-0663				0223-37-0518								
代表メールアドレス		<a href="mailto:ich-r@iwate-ed.jp">ich-r@iwate-ed.jp</a>				<a href="mailto:kam-y@iwate-ed.jp">kam-y@iwate-ed.jp</a>				<a href="mailto:yamayou@od.myswan.ed.jp">yamayou@od.myswan.ed.jp</a>								
校長氏名		菅原 桂吾				柏崎 りえ				鈴木 尚								
メールアドレス		<a href="mailto:ptf59-k5sugawara@iwate-ed.jp">ptf59-k5sugawara@iwate-ed.jp</a>				<a href="mailto:ptf63-rie@iwate-ed.jp">ptf63-rie@iwate-ed.jp</a>				<a href="mailto:suzuki-ta963@td.myswan.ed.jp">suzuki-ta963@td.myswan.ed.jp</a>								
研究委員会担当者氏名		土田 江利子				三浦 こずえ				佐藤 至								
メールアドレス		<a href="mailto:ptf9-tsuchida-eriko@iwate-ed.jp">ptf9-tsuchida-eriko@iwate-ed.jp</a>				<a href="mailto:ptf22-kozue-m@iwate-ed.jp">ptf22-kozue-m@iwate-ed.jp</a>				<a href="mailto:sato-i392@td.myswan.ed.jp">sato-i392@td.myswan.ed.jp</a>								
学校の基本情報	対象とする障がい種	聴覚・肢体不自由・病弱・知的				病弱・肢体不自由・知的				知的障害・病弱								
	在籍児童生徒数	在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)								
	幼	人	計	幼	4	人	計	幼	人	計	幼	人	計					
	小	人		小	54	人		小	24	人		小	11	人				
	中	人		中	40	人	170	人	中	14	人	75	人	中	4	人		
	高	人		高	72	人		高	37	人		高	26	人	41	人		
	通学等の状況		通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況							
	自宅通学	人		自宅通学	157	人		自宅通学	68	人		自宅通学	33	人				
	病院等から通学	人		病院等から通学	9	人		病院等から通学	7	人		病院等から通学	6	人				
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	2	人		病院等への訪問	0	人		病院等への訪問	2	人				
在宅訪問	人		在宅訪問	1	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	0	人					
脳性まひ等委員会に関する情報	対象児童生徒の数	対象児童生徒の数				対象児童生徒の数				対象児童生徒の数								
	幼	人	計	幼	0	人	計	幼	人	計	幼	0	人	計				
	小	人		小	6	人	14	人	小	5	人	13	人	小	1	人	8	人
	中	人		中	4	人	割合	中	3	人	割合	中	0	人	割合			
	高	人		高	4	人	8.2	%	高	5	人	17.3	%	高	7	人	19.5	%
	通学等の状況		通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況							
	自宅通学	人		自宅通学	8	人		自宅通学	6	人		自宅通学	0	人				
	病院等から通学	人		病院等から通学	3	人		病院等から通学	0	人		病院等から通学	6	人				
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	2	人		病院等への訪問	7	人		病院等への訪問	2	人				
	在宅訪問	人		在宅訪問	1	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	0	人				
猶予・免除者、過年齢者の受け入れの有無	あり				有				有									
・特色ある教育活動 ・大切にしている取組 など	・関係機関との密な連携 ・地域等、校外作品展への出展 ・幅広い年齢層に対応する教育活動				①同学部や他学部との活動や交流 ②体調や年齢、体力に配慮した学習内容の精選 ③医療と教育活動との連携と協力体制				①自立活動を主とした教育課程を編成し、オンライン授業や病棟内での授業を行っている。 ②病棟職員とのケース会を通して、病棟との連携を図りながら教育活動を行っている。									
教育活動における課題	・感染症予防等による集団活動への参加制限 ・医ケア対象へのハード面ソフト面の整備				・家庭・医療との連携 ・コロナ禍における他学部や地域等との交流のあり方や方法 ・自立活動中心の教育課程の中で、教科等との関連を図る学習のもち方				・高等部の7名中6名は、就学猶予免除学齢超過者や過卒者であり、保護者が高齢である。また、感染症の影響により、家族が病院に来る機会が減っているため、家庭との連絡や連携を図ることが困難になっている。									
隣接・提携する病院等の名称	・独立行政法人国立病院機構岩手病院				・独立行政法人国立病院機構釜石病院				・独立行政法人国立病院機構宮城病院									
校内外における過去の脳性まひや重度重複障害教育等についての研究等	令和2・3年度校内研究 山目校舎「集団学習を生かした自立活動の充実」 あすなる分教室「人との関わりを広げる授業づくり」				・令和3年度北海道東北病連研究協議会(話題提供) ・令和2年度校内研究				・北海道東北病連研究協議会(話題提供) ・校内事例研究									
今後、脳性麻痺等委員会において研究していきたいテーマ	・ICTの活用等、コミュニケーションツールについて				・感覚を刺激できる学習活動について ・友だちと一緒に身体を動かす楽しいゲーム、体操案 ・重度重複児童生徒に対するコミュニケーション支援 ・ICTの活用				・生徒が同じ場所に集まることができない状況の中、指導者間の情報交流をいかに図り、指導の充実につなげるか									

No.		4				5				6				
学校名	設置者 (フリガナ)	山形県立 ヤマガタヨウゴガッコウ 山形養護学校				福島県立 スカガワシエンガッコウ 須賀川支援学校				神奈川県立 ハダノヨウゴガッコウ 秦野養護学校				
	学校名													
住所		〒990-0876 山形市行才116番地				〒962-0868 須賀川市芦田塚13番地5				〒257-0025 秦野市落合500				
電話番号		023-684-5722				0248-76-2511				0463-81-0948				
代表メールアドレス		<a href="mailto:yyamayo@pref-yamagata.ed.jp">yyamayo@pref-yamagata.ed.jp</a>				<a href="mailto:assist.sukagawa-sh@fcs.ed.jp">assist.sukagawa-sh@fcs.ed.jp</a>				<a href="mailto:hadanoyougo03-sh@pen-kanagawa.ed.jp">hadanoyougo03-sh@pen-kanagawa.ed.jp</a>				
校長氏名		佐藤 辰也				佐藤 清悦				佐藤 雅己				
メールアドレス		<a href="mailto:satout.jg@pref-yamagata.ed.jp">satout.jg@pref-yamagata.ed.jp</a>				<a href="mailto:head@sukagawa-sh.fcs.ed.jp">head@sukagawa-sh.fcs.ed.jp</a>				<a href="mailto:sato-ma@pen-kanagawa.ed.jp">sato-ma@pen-kanagawa.ed.jp</a>				
研究委員会担当者氏名		福澤 美幸				菊地 智佳子				大島 薫				
メールアドレス		<a href="mailto:fukusawam.ix@pref-yamagata.ed.jp">fukusawam.ix@pref-yamagata.ed.jp</a>				<a href="mailto:kikuchi.chikako@fcs.ed.jp">kikuchi.chikako@fcs.ed.jp</a>				<a href="mailto:oshima-r8i@pen-kanagawa.ed.jp">oshima-r8i@pen-kanagawa.ed.jp</a>				
学校の基本情報	対象とする障がい種	病弱				病弱				病弱・肢体不自由・知的障害				
	在籍児童生徒数	在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				
	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計		
	小	人		小	15	人	41	人	小	17	人	79	人	
	中	人		中	7	人		中	14	人		中	46	人
	高	人		高	19	人		高	48	人		高	70	人
	通学等の状況	通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況				
	自宅通学	人		自宅通学	37	人		自宅通学	54	人		自宅通学	112	人
	病院等から通学	人		病院等から通学		人		病院等から通学	16	人		病院等から通学	11	人
	病院等への訪問	人		病院等への訪問		人		病院等への訪問	8	人		病院等への訪問	62	人
在宅訪問	人		在宅訪問	4	人		在宅訪問	1	人		在宅訪問	0	人	
脳性まひ等委員会に関する情報	対象児童生徒の数	対象児童生徒の数				対象児童生徒の数				対象児童生徒の数				
	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計		
	小	人		小	1	人		小	14	人	25	人		
	中	人		中		割合		中	1	人		割合		
	高	人		高	1	人	2.4	%	高	10	人	31.6	%	
	通学等の状況	通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況				
	自宅通学	人		自宅通学		人		自宅通学	0	人		自宅通学	0	人
	病院等から通学	人		病院等から通学		人		病院等から通学	16	人		病院等から通学	7	人
	病院等への訪問	人		病院等への訪問		人		病院等への訪問	8	人		病院等への訪問	5	人
	在宅訪問	人		在宅訪問	1	人		在宅訪問	1	人		在宅訪問	0	人
猶予・免除者、過年齢者の受け入れの有無	現在なし				なし				なし					
・特色ある教育活動 ・大切にしている取組 など	・医療機関との連携を密にして、病気・病状等に配慮した適切な教育を行っている。 ・自宅で療養しながら教師の訪問によって学ぶことができるように行っている。 ・地域の特別支援教育のセンター的役割を担っている。				・校舎内学級と施設内学級(わかさ学級)との合同学習 ・全学年合同学習(わかさ集会) ・ベッドサイド学習の児童生徒との通信を使った学習活動 ・読み聞かせや楽器演奏など地域ボランティアの方を招いての活動				・児童生徒が入院する隣接の病院と連携を図り、病棟と学校の両方で教育活動を行ったり、移行支援に関する情報共有をしたりしている。 ・個々の発達段階に応じた根拠のある指導内容を探る取組を行っている。					
教育活動における課題	・発達障がいや精神疾患の児童生徒の増加、障がいの重度・重複化により児童生徒の実態が多様化する中での学習の充実 ・社会とつながるための力をつけるための授業の充実				・コロナ禍での授業時数の確保、行事や合同学習のもち方、教員間での児童生徒について情報共有の仕方 ・病院、保護者との連携				・発達初期の段階(認知・コミュニケーション面)の特性についての知識の不足 ・入院児童生徒(重度心身障害児)へのキャリア教育、移行支援のあり方、保護者・病院・関係機関との連携					
隣接・提携する病院等の名称	独立行政法人国立病院機構山形病院				独立行政法人国立病院機構福島病院				独立行政法人国立病院機構神奈川病院					
校内外における過去の脳性まひや重度重複障害教育等についての研究等					校内グループ研修 平成30～令和2年度 「自信をもって、いきいきと学習する児童生徒の育成をめざして」 令和3年度～ 「児童生徒の学びに向かう力を育てるための授業づくり」				校内研究でテーマを変えながら毎年実施					
今後、脳性麻痺等委員会において研究していきたいテーマ					・重度重複障がい児のコミュニケーション行動の形成				・発達初期段階(認知・コミュニケーション面)の特性に応じた指導のあり方。					

No.		7				8				9								
学校名	設置者 (フリガナ) 学校名	群馬県立 アカギトクベツシエンガッコウ 赤城特別支援学校小児医療センター校				静岡県立 テンリュウトクベツシエンガッコウ 天竜特別支援学校				岐阜県立 ナガラトクベツシエンガッコウ 長良特別支援学校								
住所		〒377-0061 渋川市北橋町下箱779番地				〒431-3423 浜松市天竜区渡ヶ島201-2				〒502-0071 岐阜市長良1237番地								
電話番号		0279-60-1051				053-926-2255				058-233-7418								
代表メールアドレス		<a href="mailto:gkgoku-syoni@edu-g.gsn.ed.jp">gkgoku-syoni@edu-g.gsn.ed.jp</a>				<a href="mailto:tenryu-sh@edu.pref.shizuoka.jp">tenryu-sh@edu.pref.shizuoka.jp</a>				<a href="mailto:c27373@gifu-net.ed.jp">c27373@gifu-net.ed.jp</a>								
校長氏名		大淵 秀代				高橋 定裕				鹿嶋 成美								
メールアドレス		<a href="mailto:akatoku-kotyo@edu-g.gsn.ed.jp">akatoku-kotyo@edu-g.gsn.ed.jp</a>				<a href="mailto:sadahiro01.sadahiro@edu.pref.shizuoka.jp">sadahiro01.sadahiro@edu.pref.shizuoka.jp</a>				<a href="mailto:kashima-narumi@pref.gifu.lg.jp">kashima-narumi@pref.gifu.lg.jp</a>								
研究委員会担当者氏名		青木 香衣子				長谷川 万里子				山田 慎二								
メールアドレス		<a href="mailto:kaeko-aoki@edu-g.gsn.ed.jp">kaeko-aoki@edu-g.gsn.ed.jp</a>				<a href="mailto:mariko01.hasegawa@edu.pref.shizuoka.jp">mariko01.hasegawa@edu.pref.shizuoka.jp</a>				<a href="mailto:p29465@gifu-net.ed.jp">p29465@gifu-net.ed.jp</a>								
学校の基本情報	対象とする障がい種	病弱				病弱				病弱身体虚弱								
	在籍児童生徒数	在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)								
	幼	人	計	幼	0	人	計	幼	25	人	計	幼	17	人	計			
	小	人		小	6	人		小	21	人		小	13	人				
	中	人		中	1	人	7	中	8	人	80	中	13	人	55			
	高	人		高		人		高	34	人		高	25	人				
	通学等の状況	通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況								
	自宅通学	人		自宅通学	1	人		自宅通学	26	人		自宅通学	24	人				
	病院等から通学	人		病院等から通学	4	人		病院等から通学	27	人		病院等から通学	12	人				
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	2	人		病院等への訪問	27	人		病院等への訪問	12	人				
在宅訪問	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	7	人					
脳性まひ等委員会に関する情報	対象児童生徒の数	対象児童生徒の数				対象児童生徒の数				対象児童生徒の数								
	幼	人	計	幼		人	計	幼		人	計	幼		人	計			
	小	人		小	1	人	2	小	6	人	18	小	8	人	25			
	中	人		中	1	人	割合	中	4	人	割合	中	4	人	割合			
	高	人		高		人	28.6	%	高	8	人	22.5	%	高	13	人	45.5	%
	通学等の状況	通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況								
	自宅通学	人		自宅通学	0	人		自宅通学	0	人		自宅通学	2	人				
	病院等から通学	人		病院等から通学	0	人		病院等から通学	0	人		病院等から通学	7	人				
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	1	人		病院等への訪問	18	人		病院等への訪問	11	人				
	在宅訪問	人		在宅訪問	1	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	5	人				
猶予・免除者、過年齢者の受け入れの有無	なし				なし				なし									
・特色ある教育活動 ・大切にしている取組 など	・隣接する病棟との連携、家庭との連携 など				①病棟の医療、療育、リハビリとの連携 (カンファレンスでの情報共有、療育活動への参加、リハビリ見学など) ②意欲を育む授業づくり (一人一授業研究の実施など)				・隣接および訪問教育を実施する医療 機関との連携(月1回、連絡会を実施) ・安全安心な体制の整備と推進のための 訓練や研修の充実									
教育活動における 課題	・教師の重度重複障害のある児童生徒への 指導力向上 ・ICTの活用				・家庭との連携 ・コロナ禍での集団活動の取り組み (グループの構成、活動計画、授業内 容の工夫など)				・カリキュラムマネジメントによる児童生徒 の課題に迫る教育活動の展開 ・ICT機器等の授業ツール活用による授 業改善									
隣接・提携する 病院等の名称	群馬県立小児医療センター				・独立行政法人国立病院機構天竜病院				・長良医療センター ・岐阜県総合医療センター									
校内外における過去の 脳性まひや重度重 複障害教育等につ いての研究等	令和元年度校内研修(重度重複グル ープ) 令和2年度校内研修(重度重複グル ープ)				<主な校内研修の取り組み> 平成30年度 視覚に関する研修 令和元年度 からだ研修 令和2年度 スイッチ等教材教具に関する 研修 令和3年度 スイッチに関する研修				・令和元年～3年度研究テーマ 「主体的に社会とかかわる力を育てる病 弱教育の在り方」 ～新学習指導要領を踏まえた授業づくり を通して～									
今後、脳性麻痺等委員会 において研究していきたい テーマ	・重度重複児に対するコミュニケーション 支援 ・ICTの活用				・教材教具の工夫 ・病院との連携													

No.		10				11				12					
学校名	設置者 (フリガナ)	富山県 トヤマケンリツフルサトシエンガッコウ				石川県 イオウトクベツシエンガッコウ				滋賀県立 モリヤマヨウゴガッコウ					
	学校名	富山県立ふるさと支援学校				医王特別学校				守山養護学校					
住所		〒939-2607 富山県富山市婦中町新町2913				金沢市岩出町ホ1番地				〒524-0022 滋賀県守山市守山5丁目6番20号					
電話番号		076-469-3388				076-257-0572				077-583-5857					
代表メールアドレス		<a href="mailto:furusatoshien@ed.pref.toyama.jp">furusatoshien@ed.pref.toyama.jp</a>				<a href="mailto:iouxxs@ishikawa-c.ed.jp">iouxxs@ishikawa-c.ed.jp</a>				<a href="mailto:moriyama-sh@pref-shiga.ed.jp">moriyama-sh@pref-shiga.ed.jp</a>					
校長氏名		辻 ゆかり				川口美江子				安部 法子					
メールアドレス		<a href="mailto:tsuii-yukari@ed.pref.toyama.jp">tsuii-yukari@ed.pref.toyama.jp</a>				<a href="mailto:kawsan@ishikawa-c.ed.jp">kawsan@ishikawa-c.ed.jp</a>				<a href="mailto:abe-noriko-6068@pref-shiga.ed.jp">abe-noriko-6068@pref-shiga.ed.jp</a>					
研究委員会担当者氏名		五十嵐 勝義				高田寿恵				石本 康祐					
メールアドレス		<a href="mailto:igarashi-katsuyoshi@ed.pref.toyama.jp">igarashi-katsuyoshi@ed.pref.toyama.jp</a>				<a href="mailto:takadasu@ishikawa-c.ed.jp">takadasu@ishikawa-c.ed.jp</a>				<a href="mailto:moriyama-sh.shien@pref-shiga.ed.jp">moriyama-sh.shien@pref-shiga.ed.jp</a>					
学校の基本情報	対象とする障がい種	病弱				病弱				病弱					
	在籍児童生徒数	在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)					
	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計			
	小	人		小	8	人	33	人	小	5	人	13	人		
	中	人		中	7	人		中	5	人		9	人		
	高	人		高	18	人		高	3	人			人		
	通学等の状況		通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況				
	自宅通学	人		自宅通学	0	人		自宅通学	0	人		自宅通学	0	人	
	病院等から通学	人		病院等から通学	19	人		病院等から通学	2	人		病院等から通学	9	人	
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	14	人		病院等への訪問	11	人		病院等への訪問	0	人	
在宅訪問	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	0	人		
脳性まひ等委員会に関する情報	対象児童生徒の数	対象児童生徒の数				対象児童生徒の数				対象児童生徒の数					
	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計			
	小	人		小	8	人	14	人	小	5	人	11	人		
	中	人		中	2	人	割合	中	3	人	割合	中	0	人	
	高	人		高	4	人	42.4	%	高	3	人	84.6	%	高	人
	高	人		高	4	人	42.4	%	高	3	人	84.6	%	高	人
	通学等の状況		通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況				
	自宅通学	人		自宅通学	0	人		自宅通学	0	人		自宅通学	0	人	
	病院等から通学	人		病院等から通学	0	人		病院等から通学	0	人		病院等から通学	1	人	
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	14	人		病院等への訪問	11	人		病院等への訪問	0	人	
在宅訪問	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	0	人		
猶予・免除者、過年齢者の受け入れの有無	なし				なし				なし						
・特色ある教育活動 ・大切にしている取組 など	保持している感覚機能や身体機能を維持し、周囲の人や物と関わろうとする意欲を育成する。				①医療関係や家庭・地域との連携を図り病種や病状及び発達段階に適した教育・支援を推進している。 ②ICTを教材教具として活用するとともに、それらを使つての遠隔授業に取り組んでいる。				病弱もしくは障害による学習上または生活上の困難を改善・快復し、自立を図ることができるよう、医療機関・家庭や前籍校・地域等との適切な連携を図りながら、児童生徒一人一人の病状や障害の状態、特性等を十分考慮した教育の充実に努めている。						
教育活動における課題	・様々な感覚に働き掛けるために、個に応じた教材・教具を効果的に活用する。 ・自身に関わる人に関心をもち、働き掛けを受け止めたりそれに応じたりする経験を積めるように工夫した指導を行う。また、ICT機器を効果的に活用する。				・コロナ禍においてより一層、医療関係と家庭や地域との連携を図る。 ・重度重複障害児の微細な表情変化をどうみながかかわることが適切であるか共通理解をはかる。				・児童生徒の病状や治療経過に応じた自立活動の学習の充実 ・ICT機器活用に関わるネットワーク環境の整備						
隣接・提携する病院等の名称	・独立行政法人国立病院機構富山病院				・独立行政法人国立病院機構医王病院				滋賀県立小児保健医療センター(本校) 日本赤十字社 大津赤十字病院(分教室)						
校内外における過去の脳性まひや重度重複障害教育等についての研究等	研究のまとめを毎年、作成している。2年に1度、研究集録を外に向けて発行している。				令和2年度まで毎年学校研究を「医王の教育」としてまとめている				毎年校内研究で重度障害教育についてはグループ研究として実施している ・令和3年度研究テーマ「病気療養中の子どもたちが主体的に学ぶ意欲を育てる～個々の子どもたちにとってICT機器を活用した効果的な学習法を探る～」						
今後、脳性麻痺等委員会において研究していきたいテーマ	・iPadなどのタブレットを中心としたICTの活用 ・視線入力装置の活用				・重度重複児に対するコミュニケーション支援 ・ICTの活用				・効果的なICTの活用方法						

No.		13				14				15				
学校名	設置者 (フリガナ)	奈良県立 ナラヨウゴガッコウ 奈良養護学校				鳥取県立 トトリヨウゴガッコウ 鳥取養護学校				徳島県立 カモジマシエンガッコウ 鴨島支援学校				
	学校名													
住所		〒630-8051 奈良市七条町135				〒680-0901 鳥取市江津260番地				〒776-0031 吉野川市鴨島町敷地1392番地2				
電話番号		0742-34-2671				0857-26-3601				0883-24-6670				
代表メールアドレス		<a href="mailto:info039@nps.ed.jp">info039@nps.ed.jp</a>				<a href="mailto:toriyo-s@mailk.torikyo.ed.jp">toriyo-s@mailk.torikyo.ed.jp</a>				<a href="mailto:kamojima_ss@mt.tokushima-ec.ed.jp">kamojima_ss@mt.tokushima-ec.ed.jp</a>				
校長氏名		白濱 菜穂美				中谷 由美				森本 真由美				
メールアドレス		<a href="mailto:shirahama-naomi-06@nps.ed.jp">shirahama-naomi-06@nps.ed.jp</a>				<a href="mailto:nakatani_ym@mailk.torikyo.ed.jp">nakatani_ym@mailk.torikyo.ed.jp</a>				<a href="mailto:morimoto_mayumi_1@mt.tokushima-ec.ed.jp">morimoto_mayumi_1@mt.tokushima-ec.ed.jp</a>				
研究委員会担当者氏名		安藤 文平				渡邊 佐世子				藤原 美咲				
メールアドレス		<a href="mailto:ando-bunpei-08@nps.ed.jp">ando-bunpei-08@nps.ed.jp</a>				<a href="mailto:watanabe_sy@mailk.torikyo.ed.jp">watanabe_sy@mailk.torikyo.ed.jp</a>				<a href="mailto:fuiwara_misaki_2@mt.tokushima-ec.ed.jp">fuiwara_misaki_2@mt.tokushima-ec.ed.jp</a>				
学校の基本情報	対象とする障がい種	病弱・肢体不自由				病弱・肢体不自由				病弱・肢体不自由				
	在籍児童生徒数	在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				
	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計		
	小	人		小	67	人	145	人	小	22	人	62	人	
	中	人		中	41	人		中	18	人		19	人	
	高	人		高	37	人		高	22	人		3	人	
	通学等の状況	通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況				
	自宅通学	人		自宅通学	92	人		自宅通学	62	人		自宅通学	12	人
	病院等から通学	人		病院等から通学	13	人		病院等から通学	0	人		病院等から通学	0	人
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	26	人		病院等への訪問	0	人		病院等への訪問	5	人
在宅訪問	人		在宅訪問	14	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	2	人	
脳性まひ等委員会に関する情報	対象児童生徒の数	対象児童生徒の数と割合				対象児童生徒の数				対象児童生徒の数				
	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計		
	小	人		小	9	人	26	人	小	5	人	18	人	
	中	人		中	9	人	割合	中	3	人	割合	中	2	人
	高	人		高	8	人	17.9	%	高	10	人	29	%	
	高	人		高	8	人		高	10	人		2	人	
	通学等の状況	通学等の状況				通学等の状況				通学等の状況				
	自宅通学	人		自宅通学	0	人		自宅通学	18	人		自宅通学	3	人
	病院等から通学	人		病院等から通学	0	人		病院等から通学	0	人		病院等から通学	0	人
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	26	人		病院等への訪問	0	人		病院等への訪問	5	人
在宅訪問	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	0	人		在宅訪問	0	人	
猶予・免除者、過年齢者の受け入れの有無	H25年度で受け入れ終了				なし				なし					
・特色ある教育活動 ・大切にしている取組 など	・隣接する病棟との連携				基本方針<とりよう>の「まなび」> 「こころ」学習に向かう気持ちや人とのかわり 「からだ」まなびを支える健康な体づくり 「せいかつ」豊かな生活につながる表現力や認知の力				①児童生徒一人一人を大切に、その個性や能力に応じて自己実現をめざす教育の推進 ②安心安全な教育環境の整備と危機管理の推進 ③研修の充実と教員の専門性の向上 ④保護者・地域及び関係機関との連携・協働による「地域とともにある学校」づくり					
教育活動における課題	・隣接する病棟、家庭との連携 ・医療的ケアの必要な児童生徒の指導(処置の時間と授業時間の調整など) ・コロナ禍における教育活動の変化、制限等への対応				・学習指導、授業改善に努める。【授業実践の充実】 ・児童生徒の健康と安全を守る。【QOLの向上】 ・「チームとりよう」を推進する。【連携・協働】				・社会性を育成するための体験や集団活動の設定及び充実 ・コロナ禍での病棟閉鎖による授業保障					
隣接・提携する病院等の名称	・国立病院機構 奈良医療センター ・重症心身障害児学園・病院パルツァゴードル ・東大寺福祉療育病院				・鳥取県立中央病院 ・鳥取療育園				・独立行政法人国立病院機構徳島病院					
校内外における過去の脳性まひや重度重複障害教育等についての研究等	平成28年度近病連大会研究発表				令和3年度校内研究 ・主体的な学びを育む授業づくり(3年間) ～個別の教育的ニーズと教科の視点から～(3年次)				・令和2年度中四病連広島大会研究発表(紙上発表)「隣接する医療機関との連携」 ・令和3年度特別支援教育学会誌教育実践「病棟閉鎖中の小学部病棟訪問生の学習保障の取組について」					
今後、脳性麻痺等委員会において研究していきたいテーマ	・高等部卒業後の支援についてはどうされているのか。 ・コロナ禍の現状における対応について施設内、病院内訪問を行っている学校はどうしておられるのか。								・ICT機器等の活用による授業の工夫 ・リモートによる集団参加や地域参加					



No.		16				17			
設置者 (フリガナ) 学校名	設置者 (フリガナ) 学校名	大分県立 ベップシエンガッコウイシガキバルコウ 別府支援学校石垣原校				沖縄県立 モリカワトクベツシエンガッコウ 森川特別支援学校			
住所	住所	〒874-0838 別府市大字鶴見4050の293				〒903-0128 西原町字森川151番地			
電話番号	電話番号	0977-24-6060				098-945-3008			
代表メールアドレス	代表メールアドレス	<a href="mailto:a33123@oen.ed.jp">a33123@oen.ed.jp</a>				<a href="mailto:school@morikawa-sh.open.ed.jp">school@morikawa-sh.open.ed.jp</a>			
校長氏名	校長氏名	小林 京子				新屋敷 誠			
メールアドレス	メールアドレス	<a href="mailto:kobavashi-kyouko@oen.ed.jp">kobavashi-kyouko@oen.ed.jp</a>				<a href="mailto:head@morikawa-sh.open.ed.jp">head@morikawa-sh.open.ed.jp</a>			
研究委員会担当者氏名	研究委員会担当者氏名	穴井 曜子				高野 真			
メールアドレス	メールアドレス	<a href="mailto:anai-youko@oen.ed.jp">anai-youko@oen.ed.jp</a>				<a href="mailto:takanomk@open.ed.jp">takanomk@open.ed.jp</a>			
学校の 基本情報	対象とする障がい種	病弱				病弱・肢体不自由			
	在籍児童生徒数	在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)				在籍児童生徒数(R3年 5.1現在)			
	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計
	小	人		小	4	人	小	5	人
	中	人		中	6	人	中	8	人
	高	人		高	8	人	高	16	人
	通学等の状況	通学等の状況				通学等の状況			
	自宅通学	人		自宅通学	0	人	自宅通学	21	人
	病院等から通学	人		病院等から通学	5	人	病院等から通学	1	人
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	13	人	病院等への訪問	7	人
在宅訪問	人		在宅訪問	0	人	在宅訪問	0	人	
脳性まひ等委員会に関する情報	対象児童生徒の数	対象児童生徒の数				対象児童生徒の数と割合			
	幼	人	計	幼	人	計	幼	人	計
	小	人		小	4	人	小	0	人
	中	人		中	3	人	中	0	人
	高	人		高	7	人	高	2	人
	通学等の状況	通学等の状況				通学等の状況			
	自宅通学	人		自宅通学		人	自宅通学	1	人
	病院等から通学	人		病院等から通学		人	病院等から通学	0	人
	病院等への訪問	人		病院等への訪問	13	人	病院等への訪問	1	人
	在宅訪問	人		在宅訪問		人	在宅訪問	0	人
猶予・免除者、過年齢者の受け入れの有無	あり				なし				
・特色ある教育活動 ・大切にしている取組 など	①児童生徒の1人1人の教育的ニーズに応じた教育実践とおし、豊かな人間性を育み自立と社会参加をめざす児童生徒を育成する。 ②児童生徒のよりよい生活をみすえ、丁寧な実態の把握の仕方に習熟し、指導・支援のあり方を工夫する。				①社会参加・自立に向けた課題の効果的な解決(校外実習含む)を図るため、学部全体で自立活動に取り組んでいる。 ②本校・院内学級の連携を中心にICTの活用が日常的に行われている。				
教育活動における課題	・児童生徒の減少のため、集団の形成が難しい中での社会性の育成。 ・表出が微細な最重度の児童生徒の実態把握と引継ぎ。 ・短期入院生の前籍校との連携(学習保障と個別課題の対応)。				・児童生徒のニーズに応じた自立活動の指導の充実 ・心因性疾患等、児童生徒の実態に応じた教育課程のさらなる充実				
隣接・提携する病院等の名称	独立行政法人国立病院機構西別府病院				・独立行政法人国立病院機構沖縄病院				
校内外における過去の脳性まひや重度重複障害教育等についての研究等	・校内研究において、重度重複の児童生徒の動画による実態把握、授業改善、引継ぎを行う。				平成30年度校内研究(個人) 平成29年度校内研究(個人) 平成27年度校内研究(個人) 平成24年度校内研究(個人)				
今後、脳性麻痺等委員会において研究していきたいテーマ	・主体的・対話的で深い学びとなる授業に必要な視点(活動内容、学習環境、手立てetc)の整理 ・1人1台端末の有効活用(教員の資質・能力の向上)				・重度重複児に対するコミュニケーション支援 ・ICTの活用				